

(1) 項目羅列欄は該当項目を○で囲んでください。  
(2) 記入欄で該当しない項目は／で消してください。  
(3) 初期品とは量産開始1ヶ月以内のもの

★の項目は回答部署で記入してください。  
該当欄で書ききれない場合は別紙を添付願います。

(株)鈴木 御中

発行  
No.

発行社名：(株)シー・アンド・エム

部署名: 品質保証課

品管責任者	担当
-------	----

—

真保

高澤

<b>初期品 量産品</b>	<b>機能 外觀</b>	<b>個品 治具</b>	<b>改善対応</b>	<b>真保</b>	<b>高澤</b>
<b>製品名</b> GT25D2 SERIES		<b>CL No.</b> <b>DP No.</b> 167972-6-01		<b>製品ロットNo.</b> <b>工事No.</b>	
<b>個品名</b> ペグ		<b>個品ロットNo.</b> 1-0831他	<b>発生日</b> 2016/10/24	<b>発見工程</b> C&M 受入	<b>発生状況</b> 一時
<b>全数検査・抜取検査</b>		<b>不良内容・発見のきっかけ</b> 生産前受入時にリールを確認したところ、巻き緩みを検出しました。(添付写真参照)  1箱5リール全てで巻き緩みを検出しました。 入荷時はパレット梱包ではありませんでした。 [安田副参事様より指示がありましたので、めっき加工を進めます。]		<b>不良現象(略図/写真)</b>   添付資料参照して下さい	
<b>製作数</b>	22,500個				
<b>抜取数</b>					
<b>不良数</b>	5 リール				
<b>現品処理</b>					
<b>一時保管:</b> 年   月   日迄					
<b>製品数</b> 個					
<b>個品数:</b> 個					
<b>返却数</b> 個					
<b>発送日</b> 年   月   日					
<b>発行基準</b> TSS-K-0-100 4.2)					
<b>該当項目にチェック 重複可</b>					
(1)機能不具合発生					
(2)選別作業を要する					
(3)対策不十分による再発					
(4)初品で不適合発生					
(5)不具合流出の可能性					
(6)検査で不具合発生					

回答日：2016年 11月 1日

回答社名： 株式会社鈴木

部署名: 品質保証部

★不良判定[本工程異常の責任部署を明記]		品管責任者		課長	査閲	担当
株式会社 鈴木 (運送業者: セイノースーパーエクスプレス㈱ 長野航空営業所)						
★不良原因[略図/写真で説明が必要な場合は、別紙添付] 本アイテムはパレット梱包を指示しておりましたが、今回パレット梱包がされていなかったため、輸送による振動で巻き緩みが発生したと思われます。運送業者に確認したところ、弊社の集荷担当者が変わっておりその際に、本内容が引き継がれておりませんでした。前任者に集荷作業を一任しており、パレット梱包作業が標準化されていなかった事が原因であると考えます。				★不具合品処置 ・工程異常返却品の処置 [返却無し] ・在庫品の処置[要・不要] 対象数量: 一個 処置方法: 廃棄・選別 注)在庫処置の記録を残すこと。		
★対策内容[略図/写真で説明が必要な場合は、別紙添付] 確実にパレット梱包が実施されるようにチェックリストを作成し現品と一緒に発送します。 (10/28より実施済) 各営業所でもパレット梱包がなされているか、その他異常は無いかをチェックし記録します。 (添付資料① 参照) 弊社においても発送伝票にパレット梱包である旨を記載し、集荷担当者に注意喚起を促します。(10/31より実施)				対策日[年月日]  2016/10/31		
★歯止め(再発防止)標準化/水平展開の要・否  [確認欄: ■標準化要、□水平展開要]		★[標準類改訂状況](下記区分に丸囲い)		実施日(予定)		改訂の標準類は、必ず工程異常報告に添付のこと。
		①QC工程表(CP) [要・否・済]				
		②作業指導書 [要・否・済]		10/28実施済		
		③検査基準書 [要・否・済]				
効果確認		(經由部署)ヒレ(廣瀬)品管			発行部署	
次回発送時にチェックシートが運用されている事を確認致します。		課長	査閲	担当	品管責任者	担当